

2016年12月

東レ株式会社 奨学生募集要項

<趣 旨> 東レ奨学金制度は、将来新しい分野を開拓し、科学技術水準の向上に貢献し得る人材の育成を主眼としております。

<応募資格> ①修士・博士課程在学中の者 ②学業成績優秀で活気に富み、創造力ある者

<貸与月額> 80,000円

<貸与期間> 2017年4月～2018年3月

<返 還> ①貸与終了後、5年以内に全額返還するものとします。(無利息)
②当社入社後、勤続3ヶ年(休職期間を除く)経過した場合、返還を免除します。

<応募手続> 主任教授または指導教授を通じ、下記提出書類を送付下さい。

- ①主任(指導)教授推薦状(当社所定用紙)
- ②履歴書(当社所定用紙)
- ③現在取り組んでいる研究の概要(A4縦で1枚、様式自由)
- ④成績証明書(学部および修士課程途中)
- ⑤健康診断書(大学発行)

<選考内容> 書類審査、面接審査、適性検査

<対象者および募集期間>

対象者	募集期間	選考日
2018年3月 修士・博士修了予定者	2016年12月1日(木)～2017年2月1日(水)	2017年 2月下旬

*予定数に達するまで募集を行います。

<連絡先> (書類郵送先・問い合わせ先)

〒103-8666 東京都中央区日本橋室町2-1-1

東レ株式会社 人事部人事採用課 課長：河原 健策

担当：摩庭 佑弥

笹尾 彩加

TEL：03-3245-5151

E-mail：saiyou@nts.toray.co.jp

以 上

(西暦) 年 月 日

奨学生推薦書

東レ株式会社
人事部 長 殿

大学 学部

[推薦者] 教授 _____ 印
住所 _____
電話 _____
FAX _____

下記の者は学業成績優秀であり、研究活動に取り組む能力・姿勢ともに有為な人材と認めますのでここに推薦いたします。

記

氏 名 _____

大学(院)学科 _____
専攻分野 _____

学業に関する所見
・能力面での特色

・特に指導されている点

人物に関する所見 (性格、行動特性、思考等)

将来において適性と思われる分野、進路についてのご意見

応募書類の作成要領

1. 履歴書の作成について

- (1) 黒インク、楷書、算用数字を使用し、手書きでご記入下さい。
- (2) 学歴については、大学・大学院、学部・研究科、学科・専攻まで記載下さい。
- (3) 専攻区分については、下表を参考に、該当するもの一つに○をして下さい。現在の専攻名や講座名に依らず、ご自身の学ばれてきた内容や、バックグラウンドとして最も近い内容を選択して下さい。

専攻区分		具体的事例
化学・材料科学	有機合成	有機合成・反応、有機金属触媒、不斉合成、触媒設計・反応、有機材料 等
	高分子化学	高分子合成、重合、高分子反応、高分子物性、機能性高分子、高分子繊維材料 等
	物理化学	分子構造、結晶構造、分子分光、表面・界面、電気化学 等
	無機化学	金属錯体、無機固体化学、無機材料 等
	その他化学	分析化学、環境科学、環境工学（分析化学・水質・土木系） 等
化工・プロセス		化工物性、移動操作、単位操作、反応工学、分離工学、プロセスシステム、生物化学工学、安全工学、環境工学（化工・プロセス系） 等
生命科学	生物科学	遺伝子工学、蛋白工学、細胞生物学、分子生物学、微生物学、微生物発酵、バイオテクノロジー 等
	薬学・医学	薬理学、医薬合成、製剤学、毒性学、生体医工学、獣医学、保健学 等
物理		応用物性、結晶工学、薄膜、応用光学、電子物性 等
機械		機械材料、材料力学、生産工学、設計工学、流体工学、熱工学、知能機械システム、航空宇宙、海洋船舶 等
電気・計測		電気工学、電子工学、計測工学、制御工学 等
情報システム		情報学、通信・ネットワーク、経営工学、数理工学、社会工学 等

2. 現在取り組んでいる研究の概要について

- (1) A4縦で1枚、手書きでなくとも結構です。
- (2) 以下の点について、記載いただくようお願いします。
 - ・氏名
 - ・所属（大学・大学院／学部・学科 / 研究科・専攻）
 - ・指導教官名
 - ・講座名
 - ・研究テーマ名
 - ・研究概要説明
 - ・投稿論文・学会発表の実績・予定があれば併せてご記入下さい。
 - ・その他、苦勞した点、工夫した点、成果等、特に主張したい点をご記入下さい。
- (3) 様式は自由としますが、裏面のフォーマット例（このまま使用いただいても構いません）もご参考ください。

